

環境厚生委員会資料

健康福祉部
令和7年4月16日

1. 報告事項

- | | | |
|----------------------------------|------------|---|
| (1) 隠岐病院への助産師の応援派遣について | (医療政策課) … | 1 |
| (2) 男性・男児のための性暴力被害者支援センターの開設について | (青少年家庭課) … | 2 |

隠岐病院への助産師の応援派遣について

1 経緯

- ・隠岐病院においては、平成19年から導入した院内助産システムも活用しながら分娩体制を維持

【参考】隠岐病院分娩件数

R元年	R2年	R3年	R4年	R5年
64	74	75	62	41

- ・分娩対応助産師5人(管理職、新人を除く)のうち、1人が3月末で退職、2人が産休・育休で、4月から分娩対応助産師が2人になった
- ・分娩体制を維持するために、隠岐病院から主な分娩取扱医療機関及び県に対して、一定期間(令和7年度末まで)の助産師応援派遣の依頼あり

2 対応

(1) 県立中央病院からの派遣

- ・派遣期間：令和7年5月から一定期間
- ・派遣人数：1人(交替で派遣)

(2) その他

- ・他の病院等からの派遣も引き続き依頼

男性・男児のための性暴力被害者支援センターの開設について

このたび、男性・男児に対応したワンストップの相談支援窓口として、公益社団法人島根被害者サポートセンター内に「男性・男児のための性暴力被害者支援センター」を新たに開設した。

- 1 委託先 公益社団法人島根被害者サポートセンター（松江市東津田町 いきいきプラザ島根2F）
- 2 開設日 令和7年4月1日
- 3 相談日 火曜日・金曜日の週2日 10:00～16:00（国民の祝日、8/13～15、12/29～1/3を除く）
- 4 相談方法 電話相談（相談専用ダイヤルを開設）、相談内容により面談を実施
相談専用ダイヤル 090-8862-1735
- 5 支援内容
 - (1) 協力病院での受診（センター職員の付き添い支援）
 - (2) 臨床心理士・公認心理師によるカウンセリング
 - (3) 弁護士による法律相談
 - (4) 警察への相談・被害届のサポート
 - (5) 関係機関（市町村・児童相談所・女性相談センター・民間団体等）との連携
- 6 広報・周知 県のホームページによる周知、市町村・学校等へのチラシ配布 など
- 7 令和7年度当初予算額 792千円
（内訳）相談支援業務委託費等 644千円（国1/2、県1/2）
医療支援・カウンセリング支援 148千円（国1/3、県2/3）